

# 次世代リーダー育成アカデミー2020

## 東三土木建築3社合同（全10回） 《ダイジェスト版》

実施期間：2020年6月2日～11月24日

会社名：藤城建設株式会社、岡田建設株式会社、青山建設株式会社

所属：土木部、建築部

受講者：入社2～8年目社員（高卒・専門・大卒）15名

### アカデミー（講義・テーマ）

回数 日付	テーマ	講義①	講義②	講義③
① 06/02 (火)	オリエンテーション 建設業施工管理「工程管理」「品質管理」「安全管理」	工程管理	品質管理	安全管理
② 06/16 (火)	建設業労働安全衛生	作業手順書作成	整理整頓清潔清掃 (4S)+躰(5S)	リスクアセスメント KYT(交通編)
③ 07/14 (火)	建設現場の原価管理演習	公共工事の積算方法	実際原価の基本	予算書の作成方法
④ 07/28 (火)	建設業アクシデント対応力向上（実践ロールプレイング）	会社理解	アクシデントロールプレイング①	アクシデントロールプレイング②
⑤ 09/08 (火)	建設業課題解決力向上（KJ法実践トレーニング）	課題解決とは	問題点の把握	重要な成功要因の把握
⑥ 09/29 (火)	建設業職業人意識形成	総論 須山建設の近況	土木 須山建設の土木	建築 須山建設の建築
⑦ 10/13 (火)	建設業キャリア意識形成、コミュニケーション力向上	キャリア意識形成	相手のことを理解し、また自分を理解してもらうには	コミュニケーショントレーニング
⑧ 10/27 (火)	地域の建設業を考える①（レゴ®ワーク&えんじえるゲーム®）	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ①	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ②	えんじえるゲーム®①
⑨ 11/10 (火)	地域の建設業を考える②（えんじえるゲーム®）と学び直し演習	えんじえるゲーム®②	えんじえるゲーム®③	学び直し
⑩ 11/24 (火)	まとめ、アクションプラン・発表	社会人基礎力チェックと自己診断	3年アクションプラン	修了式

本アカデミーは、愛知県発行の『建設業担い手・育成推進マニュアル』の内容にある、入社2～5年目社員に必要とされる「技術力・技能力」「コミュニケーション力」「問題解決力」向上を目的とした講義で構成されています。回を重ねていくことで、受講者にそれらの能力が培われていくことが出来ました。

（監修：高橋康友 中小企業診断士）

## 運営にあたって

同地域のライバルでもある建設業3社が、業界の課題である「採用」「育成」「定着」を共通課題と捉え、3社で行うことで業界への興味関心を深め、若手社員に補って欲しい「コミュニケーション」を主とする『社会人基礎力』育成を目的に開催しました。

会場は、3社の会議室を順に持ち回りとし、役員および担当者も一緒に受講、参加するスタイルで、講義終了後は検証をして調整を図りながら進行しました。

講義は、3つのテーマで構成され、頭のホームルームで前回の内容についての小テストを実施、講義終了後は会社担当者（役員含む）と講習内容を検証し、レポートを作成しました。

以上の内容を繰り返し行う中で受講社員の様子を見ながら微妙な調整を行いました。

5月、9月は愛知県工業高校校長会前会長による「採用」「育成」をテーマにした講演も実施し、高校生の実態を理解しました。

また、弊社は中小企業診断士の先生を監修とし、全講義を確認頂くと共に、講師陣と常に実施内容とその結果を検証、次回の講義内容の調整を図るなど、受講企業様・講師陣・教育会社（弊社）が一体感を持ちながらの実施といたしました。

### ▶特別講義

6回目テーマ「職業人意識形成」

講師：須山建設株式会社（本社：浜松市）代表取締役専務 須山雄三様  
経営企画室チーフ

都市ブロック建築・工事チームチーフ

内容：講義3本、講演後に受講者と講師3名でグループディスカッション

### ▶特別セミナー実施

2020年5月 採用特別セミナー『高校生採用のポイントを学ぶ』

2020年9月 育成特別セミナー『若者が定着し、いきいきと働く職場づくり』

参加者：3社経営陣、幹部社員、担当社員

## 特 徴

10回の各講義の特徴は以下の通りです。

講義（座学＋ワークショップ）

回数	テーマ	特徴
①	オリエンテーション 建設業施工管理「工程管理」「品質管理」「安全管理」	建設業の未来：新3K i-construction 工程管理：実践的な工程 品質管理：発注者の求める品質 安全管理：現場での安全な基本 以上を学びました。
②	建設業労働安全衛生	現場の状況を想定・把握しての講義は、作業手順書は作り方の前にその必要性を理解。リスクアセスメントでのコンビニエンスストアでの事故の実例からすべきことを把握しました。
③	建設現場の原価管理演習	基本的工事積算の手法を学び、請負会社として「利益を生みだすための取り組み方」を学びました。
④	建設業アクシデント対応力向上（実践ロールプレイング）	会社の内容・しくみを理解した後、仕事で起こりうるアクシデントについて、どのように対処をするのか、現場監督として問われ

		る対応についてチームで意見等を出し合い結論に繋げるトレーニングをしました。
⑤	建設業課題解決力向上（KJ法実践トレーニング）	課題解決の6つのステップ①問題発見②根本原因を探る③解決すべき問題点を掴む④課題設定⑤解決策を考える⑥行動計画立案を理解しました。
⑥	建設業職業人意識形成	浜松で先進的な取り組みをしている須山建設様より役員様含め3名の方に講話いただきました。建設業界の現状および将来、自社の取組事例など。建設業界の職業人としての意識を醸成する機会となりました。
⑦	建設業キャリア意識形成、コミュニケーション力向上	地域と地域の産業、建設業との関わりを押さえました。コミュニケーションでは、コミュニケーションを苦手とする意識やその原因を理解し、克服するためのポイントを学びました。
⑧	地域の建設業を考える①（レゴ®ワーク&えんじえるゲーム®）	「自分の仕事」から「自分が考える東三河の建設業界」、「地域と建設業に関わる課題」へと、テーマを身近から業界に広げながらレゴ®ブロックを用いて取り組みました。その後えんじえるゲーム®でまさに地域で起きている問題をテーマにその課題解決のためのプランを作成しました。
⑨	地域の建設業を考える②（えんじえるゲーム®）と学び直し演習	8回の内容をさらに深め、何度も考察しながらPDCAトレーニングを体験しました。ワークショップを通じて社会人基礎力の醸成を行いました。
⑩	まとめ、アクションプラン・発表	「社会人基礎力」自己診断をして自己理解を深め、今までの学びをもとに「3年アクションプラン」を作成し、発表しました。その後参加者間での名刺交換で友好を深めました。

《参考》

2020.8.17 次世代リーダー育成アカデミー2019 アンケート結果

<https://triangle-trust.jp/3030/>



## 受講者の声

10回の講義を通じての感想は以下の通りでした。

みなさまお疲れ様でした。

- ・10回の講習を通じて、人との接し方であったり様々な意見のまとめ方、自分自身のアプローチの仕方、打ち合わせや会議の方向性やスムーズさが変わってくるのかなと感じた。
- ・他社の同世代の人と物事を一緒に考えるグループワークだったり、物を使って自分の考えを伝える経験をして、自分の得意、不得意を知ることが出来ました。
- ・他の受講者が「社会人基礎力」の、チームで働く力、すなわち自分の意見を伝える力、相手の意見を聞く力、自分や周囲の人々や物事との関係性といった力をポイントとして挙げており、そういったところが会社として大事なことだと分かった。
- ・これまでの講義を振り返った際、仕事の意識が変わったという声が多く上がった。ただ業務をこなすのではなく、今回学んだことを活かして自分のレベルアップをしていくという意見があり、自分も負けずに業務に取り組みたいと思います。

## 企業担当者の声（見学）

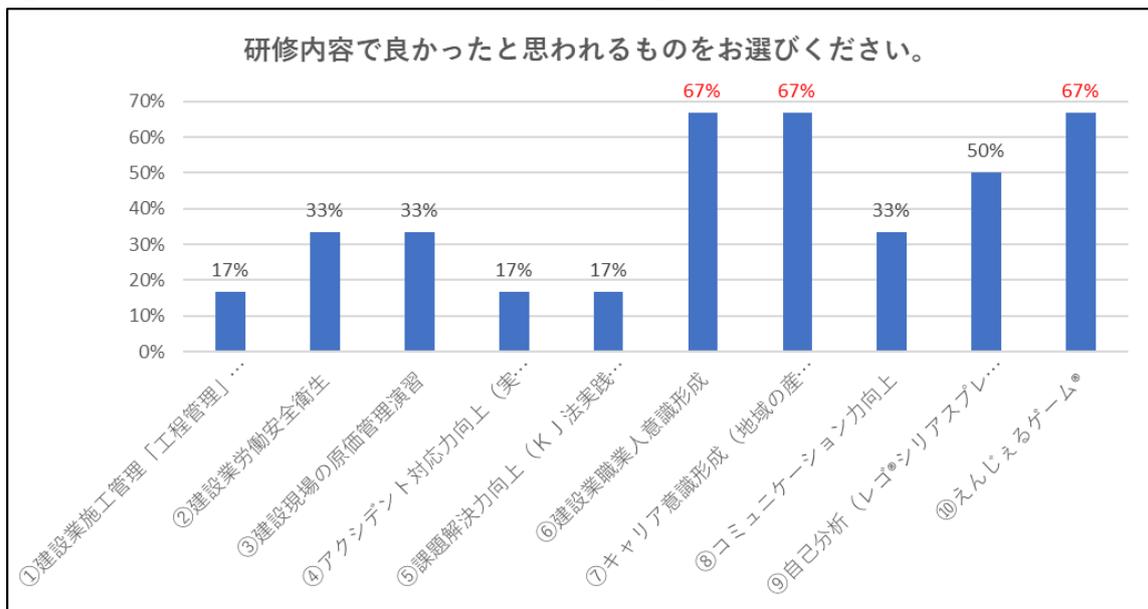
担当者様には、弊社運営側と一緒にアカデミーを創り上げていただきました。

ありがとうございました。

それでは、担当者様の感想をご紹介します。

- ・受講者皆さんそれぞれが感じ方、受け止め方が様々だったと思います。  
仕事だけでなく、今後の人間形成にプラスとなる「コミュニケーション力」「問題解決力」等を身に付ける着火点になりました。
- ・①他人の意見を偏見を持たず受け留める ②チームで問題解決の方法等探る。③人と接する時にわからないことがあれば、「調べる」「聞く」「相談する」…といった基本に戻ることが案外できない人たちが多いと思います。
- ④また、自分自身は「できている」と思い込んでいる人たちも多いと思います。
- ・今回のアカデミーを良い機会に出会えたと思い、時折振り返って実践すると3年後、5年後、10年後の自分が目指していた人へ近づけると思います。

#### 【アカデミー終了後の企業担当者アンケートより】



(計6名回答)

#### 【アンケート集計分析結果】

- ・受講満足度の高い研修内容について

##### ★1位

- (第6回) 建設業職業人意識形成
- (第7回) 建設業キャリア意識形成、コミュニケーション力向上
- (第10回) まとめ、アクションプラン・発表

##### ★2位

- (第9回) 地域の建設業を考える②(えんじえるゲーム®)と学び直し演習

< 受講風景 >

【第 1 回】



【第 2 回】



【第 4 回】



【第 5 回】



【第 6 回】



【第 7 回】



【第 8 回】



【第 9 回】



【第 10 回】



【人材育成特別セミナー】

